

第91回福島県中央メーデー

エールを背中に 安全・安心社会の実現へ！

第91回福島県中央メーデーは、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、政府が発令した「緊急事態宣言」により、活動の自粛が求められている期間中であることから、式典・イベント等すべて中止とすることを決定しました。

しかしながら、今年はメーデー100年の節目の年であり、メーデーの意義と働く仲間の連帯を再認識するとともに、感染症の影響の中で、命と社会生活を守るために日々懸命に活動している、私たちの働く仲間がいること、困難な現状に直面している構成組織・単組・組合員を守り・エールを送るため、メーデー実行委員会において、4月29日メーデー当日に「連帯」「団結」を確認する取り組みを行いました。

連合福島の事務所において、最小限の実行委員会メンバーで中央メーデーの動画配信を視聴後、福島県メーデー宣言を全体で確認しました。



動画配信視聴の様子

最後に、「ラコパふくしま」のご協力をいただき、各構成組織・各地区連合から届けられた「旗」を壁面へ掲示し、今野メーデー実行委員長の団結ガンバローで締めくくりました。

今野実行委員長のメッセージ動画と、構成組織・地区連合からのメッセージ動画を、連合福島HP、連合福島ユーチューブチャンネルで配信しますので、ぜひご覧ください。



今野メーデー実行委員長の「団結ガンバロー」



背中に密かなメッセージが

